

アサギマダラを呼ぼう朝日2の会通信

【初めての匂袋(2025年11月27日)】

2025年11月23日(日)、アサギマダラ殿の13人で、ソメイヨシノ公園にあるフジバカマ迎蝶園のフジバカマの刈取り作業をしました。刈り取った枝は、ゴミ袋に詰めて、参加者が持ち帰り、乾燥させて『匂袋』『入浴剤』作りにチャレンジをします。

①11月26日やっと段取りがついて、持ち帰った刈り取ったフジバカマを、葉・花(種子)を選別しながら切り取っていきました。



アサギマダラの丘より移植(Ⅰ)



長野県産種子より育成(Ⅱ)



葉・花選別仕分け



アサギマダラの丘移植(Ⅰ)長野県産種子より育成(Ⅱ)



Ⅰと比較して大きく肉厚の葉 ↓

※植えていたフジバカマには、アサギマダラの丘より移植した品種(Ⅰ)と長野県産の種子から育てた品種(Ⅱ)の2種類があります。

②11月27日鉢植えをしていた、フジバカマとヒヨドリバナを刈取り、フジバカマの種子は、来春の種まき用に保管します。ヒヨドリバナの種子は後日、集会所前の迎蝶園に蒔く予定です。



フジバカマとヒヨドリバナを刈取り



フジバカマⅠ ヒヨドリバナ



フジバカマの種子



ヒヨドリバナの種子

③刈り取ったフジバカマ(Ⅰ)と(Ⅱ)を葉・花(種子)を選別しながら切り取って、昨日のものに追加しました。水洗いの準備完了です。ボールを3個、ザルを2個使って水洗いスタート。何度も水を変えながら1時間半程かけて洗浄。



フジバカマ(Ⅰ=左)と(Ⅱ=右)を葉・花(種子)を選別



ボールを3個、ザルを2個使って水洗いスタート
何度も水を変えながら1時間半程かけて洗浄

※フジバカマⅡの花(種子)は弾けていたため洗浄・乾燥はせずに廃棄

④もち箱4台、ザル2個に新聞紙を敷いて、自然乾燥開始です。

はてさてどうなることやら…
(以下次回に)

しばらくは、敷いている新聞紙を交換しながら乾燥を待ちます



フジバカマⅠ



フジバカマⅡ



アサギマダラを呼ぼう朝日2の会通信

【初めての匂袋 2の巻 (2025年12月1日)】

しばらくは、敷いている新聞紙を交換、10～20mmに裁断して乾燥を続けます。

⑤11月28日敷いている新聞紙を交換。エアコンを使用し、室温24℃湿度40～50%に設定。
フジバカマⅠは全て10～20mmに裁断。フジバカマⅡは半分10～20mmに裁断、残りは裁断せず。

アサギマダラ
の丘より移植
フジバカマⅠ

もち箱2台に集約 新聞紙交換



裁断



フジバカマⅠ 裁断後



長野県産種子
より育成
フジバカマⅡ

もち箱2台に集約 新聞紙交換



半分裁断
ザルの葉はもち箱に集約→



フジバカマⅡ
半分裁断後



残り半分裁断せず

フジバカマⅡ



11月23日刈取り風景

フジバカマⅡを裁断中、ミント系或いは柑橘系の香りを
ほのかに感じました。

フジバカマⅠには感じない香りです。(11月28日現在)

フジバカマⅠ

右図サンプルと比較すると

フジバカマⅠ≠サンプル≠フジバカマⅡ

※フジバカマⅡの葉は肉厚で大きいものです

入浴剤

匂袋

京都革堂行願寺匂袋講習会
事務局より届いたサンプル

※香りの基準

しばらくは、敷いている新聞紙を交換、10～20mmに再裁断を繰り返しながら乾燥を続けます…



裁断を繰り返し…



半分は裁断せず…

↑フジバカマ 11月29日 フジバカマⅡ↑



新聞紙取替…



新聞紙取替…

↑フジバカマ 11月30日 フジバカマⅡ↑

⑥もち箱4台に新聞紙を敷いて、自然乾燥継続です。

はてさてどうなることやら…
(to be continued)

しばらくは、敷いている新聞紙を
交換しながら乾燥を待ちます



カサカサと乾燥音が…



まだまだシットリ感が…

↑フジバカマ 12月1日 フジバカマⅡ↑

まだまだ乾燥途中ですが…



12月1日ミニサロンで
聞香(もんこう)会用に袋詰め